

地域の支えあい活動や介護予防活動をご紹介します

見~つけた!

地域の活動



Vol.25

2018年8月発行

地域みんなで作る大川筋夏祭り

~手作りの提灯が祭りを照らしました~



今回の地域のいきいき活動は、大川筋夏祭りに使われる提灯づくりの取り組みを紹介します。

四万十川沿いの10地区から成る大川筋地域では、3年前からしまんと子ども教室が主催となり、大川筋夏祭りが開催されています。昨年には、長い間途絶えていた盆踊り「カッカートン」が復活するなど、大変賑やかなお祭りとなっています。

このお祭りを照らす提灯は、地域の方が手作りで作成したものです。



昨年からはじめたこの提灯づくりの取り組みには、川登地区健康福祉委員会の皆さんと川登小の生徒が参加しています。今年の提灯づくりにはあわせて15名が集まり、子どもたちと高齢者の共同作業によって、花火や金魚、星など様々な柄が提灯を彩り、世界に一つだけの提灯が完成しました。公民館は子どもたちの笑い声と笑顔で溢れ、提灯づくりを先導した地域ボランティアの方は、「祭りを地域と一緒に作って、これからも地域を盛り上げていきたい」と熱く語られていました。

8月19日の祭り当日、みんなで作った提灯は祭り会場に飾られました。夜になると提灯には明かりが灯り、カッカートンを踊る地域の輪を明るく照らしつけていました。